

音は、世界を、変える。

『バイオフィリア・ライブ』の低音があまりにすごすぎて、マグマの爆音とか、思わず口走ってしまいました。椅子だけでなく、床が揺れます。足元からビョークの音を聴く感じ。トーキング・ヘッズのアフリカのリズムや山口富士夫の鮮烈なギターも同様、耳ではなく、身体で聴く。揺れながら音を身体の中に吸い込む。ヘッドホンやイヤホンではなく、とにかくわたしたちの身体すべてを耳にする。その果てにスクリーンを見上げた時、映像もまた、耳が震えた映像になっているはずです。聴覚が視覚を変える。そして私たち自身も変わる。ライブとも違うし通常の映画の上映とも違う。身体の中に入ってきた音がさらに身体の中から湧き上っていく。自宅では決して体験できない音の湧出。ついに札幌での初爆音です。劇場にてお待ちしております。



爆音プロデューサー 樋口泰人(ゲスト)

映画評論家、音楽ロック評論家。爆音映画祭ディレクター。現在も自ら爆音調整に立ち会っている。98年に「bold」を設立。爆音上映、映画配給、bold版、bold出版など、多岐に渡る仕事で多くの監督や作家から支持を受けている。書籍『映画のロックンロールにおいてアメリカと合衆国はいかに闘ったか』『映画は爆音でささやく 99-09』などがある。

■ bold <http://www.bold-s.com/> ■ 爆音映画祭 <http://www.bakuon-bb.net/>

爆音上映とは

音楽ライブ用音響セッティングの上映

爆音上映とは、通常の映画用の音響セッティングではなく、音楽ライブ用の音響セッティングをフルに使い、ボリュームも限界まで上げて大音響の中で映画を見・聴く試みです。

大胆かつ繊細な上映

一般劇場上映では聴くことの出来ない迫力とその爆音によって視覚までもが変容して映画そのものも違ってくるトリップ感覚。そしてまた、大音量でなければ聞こえてこない幽かな音を聴くという、大胆かつ繊細な上映となります。

冷静に狂った篤いサウンド



©1984 TALKING HEADS FILMS. ALL RIGHTS RESERVED

トーキング・ヘッズ / ストップ・メイキング・センス

STOP MAKING SENSE(1984年 / 88分 / アメリカ) ◎監督:ジョナサン・デミ ◎脚本:ジョナサン・デミ、トーキング・ヘッズ ◎撮影:ジョージ・ダンクロー・ナンジウス ◎音楽:出演:トーキング・ヘッズ ◎提供:bold

最盛期のトーキング・ヘッズ、世界を席巻したそんな彼らの音楽を、後に「羊たちの沈黙」を描くことになるジョナサン・デミが捉えた画期的なコンサート・フィルム。クールなNYのニューウェイヴとファンクが合体し、冷静に狂った篤いサウンドに、誰もが心と身体を震らせることにはなるはず。急激の爆音上映。

◆Web予約:1,500円 ◆当日:1,800円

ビョーク / バイオフィリア・ライブ

Biophilia Live(2014年 / 96分 / イギリス) ◎監督:ニック・フェントン、ピーター・ストリックランド ◎撮影:監督:フレッド・タンブル ◎音楽:出演:ビョーク ◎提供:CULTURVILLE ◎協力:ソニー・ミュージックレーベルズ

『バイオフィリア』とはアプリ開発者、科学者らとのコラボレーションにより、宇宙とその力、音楽と自然とテクノロジーの邂逅を探求した壮大なマルチメディア・プロジェクト。本作は、そのツアー最終日、2013年9月3日のロンドンでのライブを収録したもの。地球と宇宙と人間とを繋ぐ、大地と大気の声。

◆Web予約:2,500円 ◆当日:2,800円



地球と宇宙と人間とを繋ぐ

ニッポンのロックンロール



◎名越智介

山口富士夫 / 皆殺しのバラード

(2014年 / 97分 / 日本) ◎監督:撮影:川口高 ◎出演:山口富士夫 ◎提供:アイランドフィルムズ

ザ・ダイナマイト、村八分、そしてTEARDROPS、60年代から走り続けた山口富士夫。不慮の事故により世界した彼の、晩年のライブ活動の記録が本作。ほとんどが手持ちカメラ1台で撮影された「ニッポンのロックンロール」の最先端。病魔、老いと闘いながらライブを続けるロックンロールの姿がそこにある。

◆Web予約:1,500円 ◆当日:1,800円

※「トーキング・ヘッズ / ストップ・メイキング・センス」、「ビョーク / バイオフィリア・ライブ」はライブのシーンがメインですので、日本語字幕はありません

2015年1月23日(金)
・19:15(20:45終)「ストップ・メイキング・センス」

2015年1月24日(土)
・14:00(15:40終)「皆殺しのバラード」
・16:15(17:45終)「ストップ・メイキング・センス」
・18:15(19:55終)「バイオフィリア・ライブ」

2014年12月13日(土) 映画祭公式サイトにてご予約受付開始!

<http://tab-sapporo.com/bakuon2015/>

※当日券は、23日は18時より、24日は12時より、札幌プラザ2・5地下劇庫券付にて販売します。
※劇場内は全席自由席です。入場整理番号はございません。ご来場順に入場して頂きますので、ご了承お願い致します。
※開場時間は上映開始時間の15分前となります



札幌プラザ2・5 地下劇場

札幌市中央区南2条西5丁目(狸小路5丁目)
地下鉄東西線・南北線・東豊線大通駅2番出口から徒歩約3分

お問い合わせ

【運営】小野朋子(オノ トモコ) ono.tmk@gmail.com / Tel. 080-1876-5061 / Twitter: @tmkono